

その幸せは、自分でつかんだわけではない

ああ、弘誓くわせいの強縁ごうえん、多生たしようにも値もついがたく、真実じようしんの浄信じようしん、億劫おつこうにも獲えがたし。
たまたま行信ぎやうしんを獲えば、遠く宿縁しゆくえんを慶よろこべ。
(教行信証)

これまでの人生で出あった人々、経験したさまざまなことを思い浮かべて見てください。よい人との出あいもあれば、本当にみじめな思いをしたこともあったと思います。そうした人生の中で出あういろいろなこと、その中でも特によい人との出あいやよい結果にめぐりあった時、ともすると私たちはすべて自分の手柄だと考えてしまいが

ちです。しかし、本当にそうでしょうか。

仏教の立場でいうと、それらの出あいや経験は、過去からのありとあらゆるご縁によってもたらされたものであって、自分の手柄ではありません。すべてが「おかげさま」なのです。

「おかげさま」は「お陰さま」と書きますが、この「陰」がさまざまなご縁であり、目には見えない仏さまや神さまの力です。そのようなご縁の中で自身が生かされていることに思いをはせ、「おかげさま」、そう素直に言える心を大切にしたいものです。